

第19回 全員協議会記録

1 日 時 平成29年11月30日(木) 午前11時22分 開会

2 場 所 議会本会議場

3 出席議員 17名

議 長	植 木 茂	議 員	高 田 保 則
副 議 長	横 尾 祐 子	〃	阿 部 幸 夫
議 員	佐 藤 栄 一	〃	木 浦 敏 明
〃	渡 辺 幹 衛	〃	樗 沢 諭
〃	村 越 洋 一	〃	山 川 香 一
〃	岩 崎 芳 昭	〃	小 嶋 正 彰
〃	宮 澤 一 照	〃	八 木 清 美
〃	関 根 正 明	〃	堀 川 義 徳
〃	霜 鳥 榮 之		

4 欠席議員 0名

5 欠 員 1名

6 説 明 員 5名

市 長	入 村 明	財 務 課 長	平 井 智 子
総 務 課 長	久 保 田 哲 夫	妙 高 高 原 支 所 長	小 林 孝 幸
企 画 政 策 課 長	松 岡 由 三		

7 事務局員 3名

局 長	岩 澤 正 明	主 査	道 下 啓 子
庶 務 係 長	池 田 清 人		

8 件 名

1 執行部側報告

1) 妙高高原支所の移転計画について

○議長（植木 茂） ただいまから全員協議会を開会いたします。

1 執行部側報告

1) 妙高高原支所の移転計画について

○議長（植木 茂） ただいまから全員協議会を開会いたします。

1) 妙高高原支所の移転計画について、報告願います。妙高高原支所長。

○妙高高原支所長（小林孝幸） 平成29年3月定例会にて議決いただきました「妙高高原支所移転計画」がまとまりましたので、お手元に配布した資料により説明させていただきます。説明に入ります前に、誠に申し訳ございません

が、配布の資料に誤記がありましたので訂正願います。

裏面の平面図の左側上部の消火栓ポンプ室の表記が火災を消火する消火の表記であるところ化けるという漢字で記載してしまいました。化けるという漢字を火に訂正願います。よろしくお願いいたします。

それではまず、支所移転の経緯について御説明いたします。現在の支所庁舎は、昭和52年1月に旧妙高高原公民館として建設され、合併後、平成17年に支所として内部を改修し、現在に至っております。支所庁舎は、改修時に耐震補強工事の施工はなく、昭和56年以前の耐震基準、旧耐震基準のため、未だ耐震化されておらず、大規模な地震が発生した場合は、甚大な被害を受ける可能性が高く、地域の防災拠点である支所庁舎が損壊し、支所機能が麻痺するおそれが懸念されてきたところであります。

このため、大規模な地震等の災害が発生した場合でも、地域の防災拠点となる支所機能を保持し、住民の安全・安心を確保するため、耐震構造を有する妙高高原メッセを改修し、支所機能を移転することとし、3月定例会におきまして、移転改修工事、設計業務委託料の議決を賜り、今年度移転事業に係る内容を精査し、基本設計作成に取り組んでまいりました。

次に移転計画の内容について、ご説明いたします。改修計画はお手元の資料の4項目でお示ししてありますが、今回の移転計画に併せて大きく2点の取り組みを行うこととしております。資料の裏面の平面図をご覧ください。

まず1点目ですが、防災拠点としての機能向上と支所利用者の利便性を確保するため、現在保健センターの西側の芝生となっている場所に雁木を設置いたします。この雁木は、西側の駐車場から現在アプローチとなっている歩道部分に駐車帯を設け、支所利用者の利便性の向上を図る予定です。玄関寄りの2つの駐車帯には、障がい者の方などが雨に濡れずに入出りできるよう屋根を設けることとしております。次に2点目ですが、現在の支所の2階の会議室は、各種団体の会議の利用だけでなく、地域のサークル団体の活動の場所として年間多くの利用があります。現在の支所の建物については耐震化されていないことと、老朽化が進んでいることから、支所移転後取り壊すこととしております。このため、現在支所の2階を利用されている方々はメッセの利用に移行することになるわけですが、現在の利用状況をみると支所を利用されていた方がすべてメッセの利用となった場合でも、貸館の対応は可能ですが、今後メッセの会議室だけでは不足が生じることが予測されます。このことから保健センターの活用を検討し、消防法や建築基準法の制度の運用上で可能な範囲での貸館対応を関係機関と検討し、お手元の図面には記載はございませんが、2階の研修室とレクリエーションルームを地域住民限定の利用のみ貸館対応することで調整しております。この取り組みをするに当たり、避難ばしごの設置や防災対策などが必要なことから、メッセの改修に併せて消防用設備の増設改修工事を行うこととしており、この経費につきましても来年度の改修関連工事として計上させていただく予定であります。

次に事務所の改修であります。現在親子ルームとして開放されている研修室1に防災無線室、相談室、書庫を設置予定としております。現在さわやか協議会が事務所として利用している部屋と隣の学習室、図書室の一部を支所の事務所に改修を予定しております。この改修で図書館が手狭となることから、北側の倉庫を図書室の増設部分と男女の更衣室として改修予定であります。改修後の事務所面積は、現在の支所の130.2㎡から116.05㎡と11%程狭くなりますが、支所機能に必要な面積は確保できる予定であります。

次に、今後の予定について説明いたします。お手元に配布の資料の表面をご覧ください。現在は改修工事の基本設計が完了し、1月中を目途に実施設計と確認申請を終える予定となっております。これらの積算資料をもとに3月定例会に移転関連事業費を上程いたします。平成30年度においては、3項目の事業スケジュールにあるとおり、4月から9月にかけて移転に伴う改修工事、関連工事を行い、9月末に引っ越し作業、10月1日、月曜日から新たな支所での事務を執り行う予定としております。

支所移転完了後、現在の建物については解体を予定しておりますが、跡地利用については関係課と協議しておりますので、解体時期について時期が先になることも予想されますので御承知おきます。

以上で説明を終わります。

○議長（植木 茂） ただいまの件について何かございますでしょうか。

渡辺幹衛議員。

○渡辺議員（渡辺幹衛） 図書室、学習室があったんですが、これを改装するんですけど、今の状態で図書室や学習室の利用状況はどのようですか。

○議長（植木 茂） 妙高高原支所長。

○妙高高原支所長（小林孝幸） 学習室については、現在使用していない状況です。前はパソコンルームとしてパソコンの学習講座もありましたけども、今はなくて、今は物置状態となっております。図書館の詳しい利用状況は手元に資料がないのですが、だいたい毎日来られる方は、2、3人おりますけども、込み合っている状況にはないと聞いております。

○議長（植木 茂） 渡辺幹衛議員。

○渡辺議員（渡辺幹衛） 先ほどの消防の団員定数の問題ではないですけど、やはり使わないから減るとか、なくすとかというのではなくて文化水準を高めるとい意味でも図書室や学習室は、いかにして利用拡大を図るかという観点に立って、整備すべきものだと思っています。その関連でもう一つ伺いたいんですけど、この学習室を削ってまで顧問室をつくるんですよね。会議室をつくるのならどうってことないと思っていたんですけど、会議室や応接室ならありそうな話ですけど。顧問制度を置いたときに数か月のような気持ちで、議員の皆さん受け取っていたと思うんです。それがずっと何年も続いている。そして非常勤の特別職なのに特定の部屋を確保して対応する。そういうやり方は、計りにかける訳ではないですけど、市民の利用と、顧問のことを考えると私は不要ではないかと思うんですけど、なんで顧問室をつくったのかお尋ねします。

○議長（植木 茂） 妙高高原支所長。

○妙高高原支所長（小林孝幸） 現状のレイアウトで顧問室としておりますが、応接機能も兼ねておりまして顧問の執務以外については、日常は応接室として活用する予定でございます。

○議長（植木 茂） 渡辺幹衛議員。

○渡辺議員（渡辺幹衛） それならさっきも提案したように応接室だとか会議室にしておけばいいのに、この非常勤の人の顧問室をこうやって作るくらいなら、じゃあ防災とかそういう点でいえば、この庁舎に消防団長室をつくるかという話しにもなるような気がするんで、そこら辺はこういうたった1枚の参考資料かもしれませんが、つくるときは細心の注意を払って提出していただきたいと思います。以上です。

○議長（植木 茂） 山川香一議員。

○山川議員（山川香一） 一点お聞きいたします。住民サイドからみた雪、あるいは床の滑り止め、手すりを含むですね、十分なバリア重視の改修と移転を強く望みますが、考え方と対策についてはどのようにつき伺います。

○議長（植木 茂） 妙高高原支所長。

○妙高高原支所長（小林孝幸） 現在の妙高高原メッセのピロティ、玄関の入口の歩道につきましては若干滑りやすいという御指摘がありますので、今回の改修にあわせて滑りにくい材質を使う予定としております。先ほども説明しましたが、そういった安全面の管理からも雁木を設置したいと考えております。

○議長（植木 茂） 樗沢 諭議員。

○樗沢議員（樗沢 諭） まず今後のスケジュールですけども、これについては私どももできるだけ早くという話しを

したんですけども、ズレズレになってこの時期になってしまったと。ちょっと遺憾に思っているんですけど、この事業スケジュール、4月から9月までかかる。水回りも何もしない、構わないですよ。そういう中で6ヶ月も事業スケジュールがかかる。普通考えれば2ヶ月くらいで終わると思うんですよ。ですから耐震化もしていない、厳しい建物の中で皆さんが仕事をされていると。体育館もできたことだから早めにはできないかどうか。私の考えでいえば6月頃で完了して7月頃に移転するくらいの意気込みでやってもできるのではないかと思うんですけど、まずその点について伺います。

○議長（植木 茂） 妙高高原支所長。

○妙高高原支所長（小林孝幸） 事務所の改修自体、実際に業者の選定等ありますので、取り掛かれるのは5月に入っただけになるかと思っておりますが、事務所の改修自体はそれほどかからないかと思っておりますけれども、防災行政無線の設備、外構的な付帯工事のほうがかかるのではないかと思っております。我々も早めに取り組みをしたいと思っておりますけれども、なかでも最大限の余裕をもった中でのスケジュールで取り組みたいと思っております。

○議長（植木 茂） 樗沢諭議員。

○樗沢議員（樗沢 諭） 先ほど出ました顧問の関係ですけども、顧問は非常勤なんですよ。ですから月に何回くらい支所に来ているんですか。こういう感覚から見ると、非常に市民感覚から見ればこういう図面を見ると何を考えているんだと、いうことになると思うんですけど。その辺の出勤状況どうなんですか。使用状況は。

○議長（植木 茂） 総務課長。

○総務課長（久保田哲夫） 顧問につきましては、総務課のほうで委嘱させていただいておりますので、お答えさせていただきますと思います。現在の顧問につきましては、毎週月曜、木曜の週2回、基本的には支所のほうへ勤務していただいているという状況です。

○議長（植木 茂） 樗沢諭議員。

○樗沢議員（樗沢 諭） 本庁へ来ているんですか。

○議長（植木 茂） 総務課長。

○総務課長（久保田哲夫） 妙高高原支所でございます。

○議長（植木 茂） 樗沢諭議員。

○樗沢議員（樗沢 諭） わかりました。学習室はやはり必要だと思うんですよ。ですから他のところの部屋も稼働状況を調べたうえでしっかり図書の利用している人数も支所が把握してないと、生涯学習課長いなくなったのであまり言えないんですけど、やっぱり何人来ているかぐらいしっかり把握したうえで、妙高市の新井地区の図書館も問題になってますけど、把握していただいて他の所の参加人数、稼働率も調べたうえで再度、平面図も含めてしっかり再検討したほうがいいと思いますけど、どんなもんですか。

○議長（植木 茂） 妙高高原支所長。

○妙高高原支所長（小林孝幸） 図書館の面積につきましては、生涯学習課と協議させていただきまして必要な面積を決めて確保させていただいております。

○議長（植木 茂） 宮澤一照議員。

○宮澤議員（宮澤一照） 平面図でできてはいますが、おおよそどれくらいの予算を見込んでおられるのでしょうか。

○議長（植木 茂） 妙高高原支所長。

○妙高高原支所長（小林孝幸） 現在の概算ではございますけれども、全体で1億3000万程かかる予定でみております。

○議長（植木 茂） 宮澤一照議員。

○宮澤議員（宮澤一照） この1億3000万円というのは、この妙高高原メッセの改修だけですか。支所の解体も含めて

ということですか。

○議長（植木 茂） 妙高高原支所長。

○妙高高原支所長（小林孝幸） 一応、支所の解体も含めた経費で、全体で1億3000万程見込んでいます。

○議長（植木 茂） 宮澤一照議員。

○宮澤議員（宮澤一照） 解体を抜かした、この平面図のこの改修だけだといくら位なんですか。

○議長（植木 茂） 妙高高原支所長。

○妙高高原支所長（小林孝幸） 改修だけですと、約1億円程概算でみております。

○議長（植木 茂） 宮澤一照議員。

○宮澤議員（宮澤一照） ちょっと、つかぬ事をお聞きするんですけども、今度、支所が妙高高原メッセになるじゃないですか。ちなみにこの庁舎は禁煙ですよ。タバコ吸うところはこの庁舎にはないでしょ。なんだけれども、この支所の場合は、ここに喫煙室とあるけれども、これはそのまま継続されるおつもりなんですか。

○議長（植木 茂） 妙高高原支所長。

○妙高高原支所長（小林孝幸） メッセとしての機能を残したままということで、複合的施設ということでそのままの状態をとっていますけれども、それにつきましては関係課とまた今後協議したいと思っております。

○議長（植木 茂） ないようですので、以上をもちまして全員協議会を閉会いたします。御苦労さまでした

閉会 午前11時38分